

悪性胸膜中皮腫

アリムタ+カルボプラチン併用療法 患者プロトコール

催吐リスク

中等度

放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 4~6回 《開始時基準 PS:0~1 年齢:20歳以上75歳以下》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生理食塩液	500mL	Day1	—	
プレメディ	アプレピタント+5-HT3受容体拮抗薬+デキサメタゾン 生食 100mL		Day1	30分	
①	アリムタ 500mg/m <sup>2</sup> 生食 100mL	mg	Day1	10分	
②	カルボプラチン AUC(5) 5% ブドウ糖 250mL	mg	Day1	1時間	
<p>◆カルボプラチン投与量 = AUC(5) × (Ccr+25) Ccr算出:Jelliffeの式</p> <p>◆初回投与7日以上前から、パンピタン1g/回/日を連日経口投与。 アリムタの投与を終了する場合は、アリムタ最終投与日から22日目まで可能な限りパンピタンの投与を行う。</p> <p>◆初回投与7日以上前に、フレスミンS(1mg/1A)筋肉内投与。(フレスミンSは、以後9週間毎投与)</p>					

佐賀大学医学部附属病院